

第二十八号

温海ふるさと通信

越沢自治会 内閣総理大臣賞受賞



農林水産業など7つの部門で優れた取り組みを国が表彰する農林水産祭の「むらづくり」部門で、最も名誉ある天皇杯に次ぐ内閣総理大臣賞を受賞しました。(※令和5年度「豊かなむらづくり全国表彰事業」東北ブロック農林水産大臣賞も同時受賞)

越沢自治会の、「越沢活性化ビジョン」のもと住民総参加の地域づくりと集落内の在来作物「越沢三角そば」を核とした取り組みにより、農業の生産力向上、人材育成と継承、地域内外との交流創出など大きな成果をあげ、地域づくりの意識と意欲が醸成されていることなどが高く評価されたものです。

☆「越沢三角そば」は「一東菴(いっとうあん)」東京都北区東十条2丁目16-10で味わうことができます。【要事前問い合わせ】



令和5年11月23日、明治神宮会館で開催された受賞式に、伊藤治(いとう・おさむ)越沢自治会長と野尻善共(のじり・よしとも)まやのやかた越沢三角そば生産組合組合長が出席しました。

8/20 シャりんオープン32周年記念事業「夕陽能」



道の駅あつみ「シャりん」オープン32周年を記念し、特設舞台上で日本海に沈む夕日を背に山戸能が上演されました。

10/7 あつみ温泉お湯輿まつり



湧き出るお湯の恵に感謝し、あつみ温泉街をお湯輿が練り歩きました。足湯「あんべ湯」では地元住民・観光客が威勢よく担ぎ手へお湯をかけました。

10/21 とれたて!お魚市「カニ・えび甲殻祭り」



鼠ヶ関港で水揚げされたカニ・エビを中心に新鮮な地魚を市場内で味わうイベントに約2,000人の来場がありました。

10/21、22 関川しな織まつり



しな織製品、山菜、きのこ、べろべろもちの直売のほか、織り体験、ステージでは「しな織音頭」が披露されました。

11/3 温海文化祭【ステージ発表】



写真は弦ジョイ・クラブの演奏です。今年は15団体が日頃の練習の成果を発表しました。

11/23 山戸能・山五十川歌舞伎



今年は、山戸能:座揃囃子、恋慕の舞、式三番、番能「竹生島」、山五十川歌舞伎:仮名手本忠臣蔵五段目、六段目が上演されました。

新道の駅 運営事業者決まる！

市では、現在、早田地内の国道7号沿いに立地する道の駅「あつみ」を鼠ヶ関地内に移転、整備し、令和9年4月の開業を目指す「道の駅あつみ移転整備事業」を進めています。新たに整備する道の駅は、整備に係る敷地の造成や建物の設計、敷地の造成と建物の建築工事、施設の管理・運営を一体的に行うDBO方式(デザイン・ビルド・オペレート)により整備するもので、新たな道の駅の整備運営を担う民間事業者を公募し、入札により令和5年12月に事業者を決定しました。

落札者グループ名	夕陽コミュニティ
代表企業	株式会社庄交コーポレーション
構成企業	株式会社羽田設計事務所・鶴岡建設株式会社 株式会社佐藤工務・株式会社マルゴ・ブレンスタッフ株式会社
協力企業	ALSOK山形株式会社

〇道の駅移転スケジュール

- ・R6年～ 施設設計、整備工事着手
- ・R7年度 造成工事
- ・R8年度 施設完成
- ・R9年4月 新道の駅移転開業



※上記落札者は鶴岡市ホームページで公表しています
※図は民間事業者が提案する施設のイメージパースです

温海地域の災害対策

令和4年の大晦日に鶴岡市西目地区において、住民2名が亡くなる痛ましい地すべり災害が発生しました。

この土砂災害の発生を受けて、令和5年度に市と県は共同で管内の危険箇所の調査を行いました。温海地域でも計54か所を調査し、緊急の対応は必要ないことを確認しています。

また今年の元旦に発生した能登半島地震の際は、山形県沿岸に津波警報が発せられたことから、海岸部の集落では高台等への避難が行われました。温海地域に被害はありませんでしたが、寒い中、屋外に長時間滞在していた方もいて大変な状況にありました。

この地震の発生を受け、避難の対応や自主防災体制について、鶴岡市温海庁舎と海岸部の各自治会とで話し合いを行いました。

温海地域は、急峻な山地が9割を占め、しかも海岸部まで山が迫っているという非常に災害の起こりやすい地形条件です。今後とも、行政と自主防災会とで連携し、自分の身は自分で守ることを基本とし、自助・共助・公助の防災体制をつくっていくこととしています。



1月22日
五十川自治会との話し合いを行いました。

厳島神社祭典「鼠ヶ関神輿流し」

全国の祭りの中から「ダイドーグループ日本の祭り2024」に選定されました。令和6年4月15日の祭典の様子が1時間のドキュメント番組として後日放送されます。

保育園留学受け入れました

温海庁舎では、株式会社キッチハイクに業務委託を行い、「保育園留学」を行っています！

保育園留学は、都市圏に住むご家族に、温海地域で1週間～2週間滞在していただき、温海での暮らしや、保育環境を体験していただくプログラムです。滞在中、保護者の方はリモートワークを行い、子どもは鼠ヶ関保育園で、温海の子どもたちと一緒に過ごします。

7月末から募集し、2組のご家族にご利用いただきました！広い空や海に面した保育園、廃校を再利用した宿舎など、自然豊かな環境に滞在した経験は、子どもに好影響との感想をいただいております。

来年度も実施予定ですので、保育園に通うご親類の方がおりましたら、ぜひご紹介ください！



↑小国集落の方との交流会の様子。家族一緒に、庄内柿や温海かぶを味わいました。



▲鼠ヶ関保育園紹介ページ

ご興味のある方は「保育園留学鶴岡市」で検索！